

事業所における基本情報

<p><b>事業所名</b></p>	<p>児童発達支援 おひさま 大野城事業所（個別療育型事業所）</p>
<p><b>作成年月日</b></p>	<p>2024年 3月 1日</p>
<p><b>法人（事業所）理念</b></p>	<p>「子どもたちの可能性は無限です。」          （株）ピノキオの家の目的          I. 私たちは、一人一人のお子さまの個性を尊重し、進歩成長させ、ご家族の方々を笑顔へと変え、喜んで頂くために献身します。          II. 私たちは、一人一人のお子さまの成長のために日々研鑽し、この事業を通して私たちの未来をも笑顔へと変えていくべく努力します。          III. 私たちは、福祉事業に携わる多くの人たちの尊厳の回復と待遇の改善のために、一石を投じるべく日々努力します。</p>
<p><b>支援方針</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お子様の実態に合わせた個別支援計画を作成し、ひとりひとりに合わせた支援をしております</li> <li>・ 各専門職の立場から5領域にアプローチを行います</li> </ul>
<p><b>営業時間</b></p>	<p>営業時間 9：00～18：00          療育時間 午前の部：お迎え9：00～10：00 療育10：00～12：00 お送り12：00～13：00          午後の部 お迎え13：00～14：00 療育14：00～16：00 お送り16：00～17：00</p>
<p><b>送迎の有無</b></p>	<p>あり（大野城市、那珂川市、春日市、福岡市の一部地域）          ※午前、午後共に保育園・幼稚園への送迎も行っておりますがご利用園との給食時間等の兼ね合いもありますのでご相談ください。</p>
<p><b>対象年齢</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未就学児（～年長さんまで）</li> <li>★お子様の実態や成長に合わせておひさま内の別事業所との併用利用可能です★</li> </ul>
<p><b>職員の質の向上</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修への参加</li> <li>・ 職員会議や共有ノートを活用した情報共有</li> </ul>
<p><b>主な行事等</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プール遊び（夏季）</li> <li>・ 避難訓練</li> <li>・ その他、季節に合ったイベント</li> </ul>

# 年齢・発達段階(発達過程)にあわせた活動内容を考え支援しています 遊びの中で身につくことができるよう取り組んでいます

## 健康・生活

自分でできたを“楽しむ”ちから

### ○生活動作に繋がる手指の活動

- ・お箸、スプーン等の食具
- ・ボタンをはめる、はずす
- ・鉛筆、消しゴム、定規等就学に向けた道具の使い方
- ・洋服を畳む、荷物の準備、片付け、整理
- ・発達段階に合わせた支援  
(つかむ→手首や指をより柔軟に動かせる→ハサミ等の道具を使う動きにつなげていく)



など

## 運動・感覚

自由に身体を“動かす”ちから

### ○身体全体を使う運動遊び

- ・体幹、バランス、複数の筋力、関節を同時に動かす
- ・運動遊び(跳び箱・マット・鉄棒等)
- ・手先を使う細かな作業⇔全身運動を相互に
- ・感覚(トランポリン、ブランコ、ボール投げ等)を刺激する遊び
- ・力加減の練習



など

## 認知・行動

目で見て“考える”ちから

### ○課題を通して考える活動

- ・板書や本を読むことに繋がる活動(間違い探し・見比べ・写し絵等)
- ・パズル、制作
- ・文字や数字(数唱・順序・計数・読み方の一致等)
- ・できた→達成感  
/できなくても“まあいいか”→次頑張ろう
- ・短期記憶、情報処理などの課題



など

## 言語コミュニケーション

伝え、伝わった喜びを“実感する”ちから

### ○“伝えたい”“伝わった”を実感できる活動

- ・おままごと(日常生活などを基盤としたやり取り遊び)
- ・言語保育セラピストによる言語評価・検査
- ・ひらがなの練習でお手紙を書く、読む
- ・しりとり、穴埋めクイズなど、楽しみながらひらがなを学ぶ
- ・絵カードなどを使用するの語彙力アップ

など



## 人間関係・社会性

自分とは違う他者と関わり合いながら“生きる”ちから

### ○“自分の気持ち”“相手の気持ち”を知る土台になる活動

- ・SSTソーシャルスキルトレーニング(こんな時どうする?何て言う?)
- ・困った時に助けを求める方法を身につける為に“考え”→“行動する”
- ・1:1での丁寧な関わりや、2:1や3:1の中でお友だちの気持ちを考える、行動に移せるよう支援する
- ・就学に向けた支援
- ・自分で選択する選取る(自分の気持ちを知る)
- ・ルールのある遊び(協調性、社会性)

など



## 移行支援

- ・安心して就園や就学を迎えられるよう、環境を整えてまいります
- ・今後さまざまな環境でその子らしくのびのびと過ごせるよう環境を整えてまいります
- ・必要に応じて幼稚園や保育園に訪問し、情報共有し、支援内容や環境調整の連携を行ってまいります
- ・就学に向け、小学校等への情報共有として引継ぎシートの作成、引継ぎ会議への参加もおこなっております

## 家族支援

- ・お悩みなどありましたら、お気軽にご相談ください  
連絡帳やLINE、対面での面談やお電話など、相談しやすい体制を整えてまいります
- ・体調や生活リズムの変化なども、ご家庭と事業所での様子の共有を行ってまいります

## 地域支援

- ・相談支援員との情報共有を丁寧に行いつつ、  
必要に応じて各関係機関との情報共有などの連携を行ってまいります